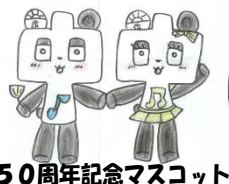


「つたえよう」「わかり合おう」「つながろう」 学校だより



50周年記念マスコット



伸びゆく子

令和2年8月28日

横浜市立中沢小学校

9 月 号

みのりの秋

学校長 小倉克彦

9月になります。子どもたちが校庭に植えたひまわりの丈がいつの間に子どもたちの背を追い越しています。朝晩の涼しい空気に一瞬秋の兆しを感じることはありますが、まだまだ夏真っ盛りの暑さです。皆様いかがお過ごしでしょうか。

学校は8月17日に夏休み明け初日を迎えました。この暑さの中を登校、学習をするにあたり、熱中症等子どもたちの体調が心配されましたが、ひとまず元気にスタートを切ることができました。ご家庭での体調管理、登下校中の見守り等、本当にありがとうございます。

さて、中沢小学校は本年度50周年を迎えます。子どもたちには昨年度より折に触れて話をしてきたところです。夏休み明けの朝会では数回に分けて校章を考えてくださった当時4年生として在学されていた海老沢康行様、校歌の歌詞を考えてくださった当時の保護者でいらした小川かほる様についても話しました。また、10月17日に中沢小学校50周年のお祝いを全校の子どもたちで行う予定でいること、全校の子どもが集まる機会をもつことは難しいこと、お祝いや感謝の気持ちを伝えあうことは工夫できるかもしれないこと、アイデアがあれば校長まで話しに来てほしいことについても話しました。先週、早速何人かの子どもたちがわたしを訪ねてきてくれました。「50周年だから50本のローソクを立てたい」「中沢小学校の歴史をみんなで調べて発表しあいたい」などそれぞれ低学年らしい、高学年らしい子どもたちの発想で「協力すれば自分たちでできそうなこと」を真剣に考えてきてくれました。昨年度末より全校の子どもが集まって話をする機会は一切なく、朝会もテレビ放送です。放送を真剣に聞いて考えてくれたこと、そしてわざわざ休み時間に校長室まで話しにきてくれたことが本当に嬉しかったです。子どもたちの発想が全校にひろがり実現していく様子をじっくり見守り、応援していきたいと思えます。

子どもたちにはこの機会に中沢小学校の歴史に触れ、地域・保護者の皆様、卒業生などたくさんの方々がこの学校を大切に思ったださっていること、たくさんの方々の努力で今の学校、自分たちの学校生活があることに気づき、感謝の気持ち、学校を大切に思う気持ちをもってもらいたいと思っています。中沢小学校について分かった大切なこと、感謝の気持ちは何等かの形で保護者、地域の皆様にお伝えしたいと子どもたちが考えると思えます。子どもたちの成長を、中沢小学校を皆様で見守っていただければ幸いです。先日、地域にご在住の方からお手紙をいただきました。学校ができた当時の地域の様子が伝わる素敵な内容でした。改めて皆様にお伝えできればと思っています。学校の歴史にかかわること、この地域の変遷にかかわることなどお知らせいただける内容がありましたら、ぜひ学校までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

10月のはじめには前期が終了いたします。本年度は6月はじめからのスタートで例年より2カ月短い前期になりましたが、子どもたちは本当によく頑張りました。子どもたちひとりひとりがこれまでの頑張りや成長を実感できるようしっかり前期のまとめをしまります。今月もよろしくお祈りいたします。

【創立50周年に向けてのお願い】

中沢のまちの昔の様子分かる写真や当時の資料、お話などがありましたら、お知らせいただけないでしょうか。まちの歴史、成り立ちについて知り、まちの50年を次世代に伝えていきたいと思えます。ぜひ、副校長 柴田（361-5886）までご連絡ください。